

1月22日に看護部研究発表会を開催しました。

研究メンバーは、臨床現場の看護をより良くしたいとの思いから、1年以上をかけて研究に取り組んできました。

テーマや内容を何度も再考し、決して容易な道のりではありませんでしたが、改めて『看護』を見つめ直す貴重な時間になったと共に達成感を味わいました。

外部講師による講評も受け、参加者は良い学びとなりました。

今回の成果を看護部で共有し、今後の看護実践に繋げていきたいと思えます。

看護キャリア開発支援室 副課長 春名 寛香

